

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 占冠地区下部工工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	特記仕様書P41 26-6薬液注入工 (6) 支払いにおいて排水汚泥土処理費について記載がありませんが、当該費用は計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	現地状況で必要と判断された場合は別途監督員と協議願います。
2	特記仕様書P33-35 26-2-2(3) 土留工種別 6/2 番号2の回答で、残置となる腹起し材の材料区分は、26-2-2(3)に示す内容を想定と回答がございましたが、残置式アンカー部の腹起材リース期間の記載がございませんので、ご教示願います。	残置式アンカー部の腹起し材は、一部リースを想定しています。 後日、設計図書を訂正いたします。
3	特記仕様書P33 26-2-2(1) 構造物掘削及び裏込め工 区分内容に記載する土砂、軟岩及び硬岩の積算上の土質区分表に構造物裏込め工 裏込め工A 1・B 1は、土砂B・C相当と記載されていますが、購入土は土砂B・C相当の山土で考えのでしょうか。ご教示願います。	裏込め工A 1、B 1の土質区分は土砂F相当が正となります。 後日、設計図書の訂正いたします。
4	特記仕様書P33 26-2-2(3) 土留め工の種別 油圧バイプロハンマによる鋼矢板引抜作業では、引抜荷重は17.8t程度と想定されます。標準編成の25t吊ラフテレーンクレーンでは作業半径がかなり限定されるため、200t級の大型揚重機が必要になるかと思われそうですが、割掛対象表では鋼矢板引抜に関する工事用機械組立解体費の計上がありません。鋼矢板引抜時の揚重機は何tのクレーンをお考えでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。